

ワンダー・アンダー・ウォーター 原色の海 (2002)

IMPRESSIONEN UNTER WASSER
IMPRESSIONS OF THE DEEP

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 ドイツ

色彩 Color

時間 45分

初公開日 2003/08/23

公開情報 東京テアトル=エスピーオー

【キャッチコピー】

海の生命の美を撮る—
映像の世紀の伝説レニ
48年振りの新作

【解説】

「民族の祭典」「意志の勝利」などで知られる伝説的女性映画監督レニ・リーフェンシュター。2002年、ついに100歳を迎えた彼女が実に48年ぶりに発表した作品。生涯にわたって“美”を愛し続けた芸術家リーフェンシュタール監督が、最後に辿り着いたのが海の世界。彼女がこれまでに撮り貯めた膨大な映像を自ら編集した、美しい海中ドキュメンタリー。

レニ・リーフェンシュタール監督が海の世界に魅了されたのは70年代初頭。初めてシュノーケリングで海の中を覗いたのがきっかけ。その後、水中写真家ダグラス・フォークナーの写真集を見た彼女は、自分でも海の世界を撮りたいという欲求を抑えられなくなる。そしてなんと73年、彼女71歳の時、年齢を51歳と偽り講習を受け見事ダイビングのライセンスを取得することに成功。以来、世界中の海を訪れ、海の生命の美を記録していった。77年に来日した際には、水中写真の第一人者・舘石昭氏とも親交を深め、その友情は今も続いているという。本作は、こうして彼女が撮影した膨大な映像を基に、説明やナレーションを排し、美しい海の世界をありのままに映し出していく驚異と感動の海中映像詩。

【クレジット】

監督	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
撮影	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
	ホルスト・ケットナー	Horst Kettner
編集	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl
音楽	ジョルジオ・モロダー	Giorgio Moroder
	ダニエル・ウォーカー	Daniel Walker
出演	レニ・リーフェンシュタール	Leni Riefenstahl